



トランプ政権と東アジアの危機回避 ～米中対立の行方～

大統領選（2024年11月5日）で勝利したトランプ氏が来年1月20日に正式に大統領に就任します。そこでISFでは2024年11月に引き続き同テーマで公開シンポジウムを開催します。

今回はトランプ政権の登場で東アジアでの米中対立が台湾有事、朝鮮半島有事、南シナ海有事に繋がる可能性があるのか、またそのような有事を避けるために、日本はどのような対応をすべきなのかを登壇者・参加者の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

それでは当日一人でも多くのご参加をお待ちしています。

2024年12月7日

ISF独立言論フォーラム編集長 木村朗



鳩山友紀夫



植草一秀



川内博史



孫崎 享



宮城恵美子



羽場久美子

登壇者

鳩山友紀夫さん（元総理）*予定
植草 一秀さん（政治経済学者）
川内 博史さん（衆議院議員）
孫崎 享さん（元外務省情報局長）
宮城恵美子さん（元那覇市議）
羽場久美子さん（青山学院大学名誉教授）

2025年

1月26日(日) 13時半 13時開場
17時半終了

資料代：1,000円（会員・サポーターは半額）*当日受付にてお支払い下さい

会場：全国家電会館（東京都文京区湯島3-6-1）

アクセス→ <https://www.jeass.or.jp/map.htm>（地図ご参照）

申込み：参加ご希望の方は、事前申込をお願いいたします。

申込フォーム：<https://isfweb.org/symposium/>

メールでも受付いたします。

お名前、1月26日シンポジウムと明記の上、info@isfweb.org までお願い致します。



地下鉄銀座線末広町駅 徒歩7分

千地下鉄代田線湯島駅 徒歩5分

JRお茶の水駅・JR御徒町駅 徒歩10分

主催：ISF独立言論フォーラム

一般社団法人独立言論フォーラム本部 東京都港区北青山2-14-4 アーガイル青山14F（〒107-0061）

info@isfweb.org